

## 教育委員会(事務局)の使命・役割を教えてください！



教育長 都築公人

◇ 教育委員会(事務局)は、学校経営グループと教育センターグループで構成し、義務教育全般に関することに取り組んでいます。「教育委員会や総合教育会議の開催」「教育基本構想」「学校教育支援」「学校施設管理」などを通して、子どもたちの健やかな成長に寄与することを使命としています。

◇ 教育のめざすところは、「生きる力」を育むことであり、高浜の教育のキーワードは、「12年間の学びや育ちをつなげる」ことです。そのため、教職員の資質向上、教育環境の整備、いじめ・不登校対策、学校不適應を起こしている児童生徒への支援等に取り組めます。そして、子どもたちの自己肯定感と自己有用感を育み、自ら学ぶ楽しさを体現させることが教育委員会(事務局)の使命・役割であると考えています。

## 平成29年度上半期の成果・課題を教えてください！



昨年度完成した「高浜カリキュラム」を幼保小中全体で実践し、地域に学びながら、地域のために自分にできることを考えて行動する子どもが少しずつ増え、さまざまな事業で活躍する姿が見られるようになってきました。今後も、アクティブラーニングを推進し、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」を促していきます。その中で、幼保小中の子どもと教職員の連携をさらに深め、学びや育ちの段階、系統を知ること、互いのよさや足りなさに気づき、協力しながら高め合うことができるようにします。

## 平成29年度下半期に向けて、市民の皆さんへ一言メッセージを！



地域の宝である子どもが、先行き不透明な社会においても、自らの力でたくましく生き抜くことができるようにすることが教育の務めです。そのために、自己肯定感と自己有用感を合わせもつ子どもの育成を、市民の皆さんとともに進めていきたいと思えます。高浜小学校整備事業では、地域と家庭と学校が、ともに子どもの健やかな成長を願い、三者一体となって協力して取り組んでいくことができるように、子どもたちのための学校づくりを進めていきます。ご理解とご協力をお願いします。

### ■ 編集・発行 ■

高浜市役所 企画部 総合政策グループ

TEL 0566-52-1111 (内線 339) FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月 平成 29 年 11 月



「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をめざして

平成29年度  
高浜市では、こんなことに力を入れて取り組めます！

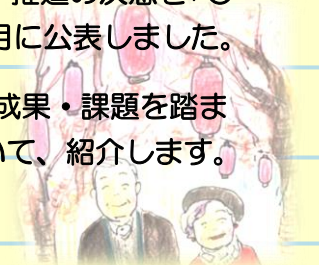
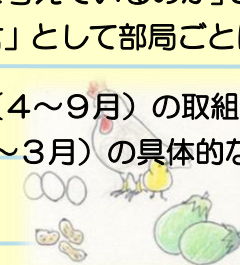
# 教育委員会 (事務局)の 実行宣言！



【上半期の振り返り&下半期のアクション】



- ◇ 高浜市では、「住んでよかった!」「いつまでも住みたい!」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆さんとともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。
- ◇ まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの1年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意を「〇〇部長の実行宣言」として部局ごとにとりまとめ、5月に公表しました。



◇ 今回は、上半期(4~9月)の取組状況と、上半期の成果・課題を踏まえた下半期(10~3月)の具体的なアクションについて、紹介します。



# 平成29年度 教育委員会(事務局)では、こんなことに力を入れて取り組んでいます！【上半期の取組状況と下半期のアクション】

## アクション 1

子どもたちの発達段階に応じた教育を実践します。

【担当 教育センターグループ】

順調に成果を積み上げてきた異校種参観を継続実施し、さらなる教師力の向上につなげます。また、園や学校の垣根を越えた異学年交流の内容を振り返り、役割を終えたものについては見直しを行います。カレンダーは書き込みのできる様式をつくっていきます。

### 具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 異校種参観を継続実施し、参観で得られた課題や効果を教職員に周知します。
- ◇ 高浜市が育てていきたい子どもの姿があらわれている写真やイラストを蓄積し、カレンダーを充実します。

順調

順調

### 上半期を振り返って【成果・課題】

互いの教育観や指導方法への理解が深まり、上級学校の教職員は、園や小学校の教職員が施した教育の意図を受け継ぎ、発展させています。また、園や小学校の教職員は、上級学校での子どもの様子や教職員の指導方法を理解し、先の見通しをもって、適切な教育を施しています。

### 下半期の具体的なアクション

- ◇ 異校種参観で得られた課題や効果を教職員に周知します。  
平成 30 年 3 月までに実施
- ◇ 活用型のカレンダーを配付します。  
平成 30 年 3 月までに実施

## アクション 2

高浜市の資源を生かした「たかはまカリキュラム」を実施します。

【担当 教育センターグループ】

主体的・対話的で深い学びが期待されています。子どもの思考の流れを大切にしながら単元構想を基本とした「高浜カリキュラム」は、これに応える有効な取組みです。実践をしながら改善を図っていくとともに、教科版の「高浜カリキュラム」の蓄積も進めます。

### 具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 保育、生活科、総合的な学習の時間にかかわる「高浜カリキュラム」の改善をします。
- ◇ 教科、領域の優れた実践を教科版の「高浜カリキュラム」として蓄積していきます。

順調

順調

### 上半期を振り返って【成果・課題】

- ◇ 探究力・表現力・実践力を身に付けることを目指し、園・学校それぞれの実態に応じて高浜の人・もの・ことに焦点をあてた学習を実施しています。
- ◇ 2月に決定する教育研究論文の入選・佳作論文の優れた実践を集積し、活用を教職員に呼びかけます。

### 下半期の具体的なアクション

- ◇ 「高浜カリキュラム」モデルプランの加筆修正をします。  
平成 30 年 3 月までに実施
- ◇ 論文入選・佳作の実践を集積し、活用を呼びかけます。  
平成 30 年 3 月までに実施

## アクション 3

高浜小学校の施設更新に向けた準備とその実施を進めます。

【担当 学校経営グループ】

高浜小学校は、昭和34年に建築された校舎が竣工後58年を経過し、建物の老朽化が顕著になっており、建替え・更新の時期を迎えています。

平成28年度に高浜小学校等整備に向けて事業者が決まったので、平成29年度は学校(校舎)部分について教職員を中心に基本設計・実施設計を進め、工事の着工を目指します。

第6次高浜市総合計画 平成29年度版アクションプラン No.11「高浜小学校等整備事業」



▲高浜小学校

### 具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 学校諸室に関する基本設計に向けて、教職員を中心とした分科会を組織・開催し、意見を集約して基本設計に反映させます。
- ◇ 学校諸室に関する実施設計に向けて、教職員を中心とした分科会を開催し、意見を集約して実施設計に反映させます。

順調

順調



### 上半期を振り返って【成果・課題】

学校諸室について、4月以降、教室ごとに教職員の意見を集約し、事業者より提案された設計内容について、専門的な視点から検討を加えて、設計をとりまとめています。

### 下半期の具体的なアクション

- ◇ 工事着工に向けて準備を進めます。  
12月までに実施
- ◇ 児童向けワークショップを開催します。  
平成 30 年 3 月までに実施